

キャリアアッププログラム2017（1学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	よくわかる法人税入門	
副題	法人税のしくみを学び、仕事に役立ててみたいと思っているあなたのために	
受講対象者	いままでに興味はあったが学ぶ機会がなく、法人税を知らないで来た人、法人税を初めて学ぶ人を対象にしています。法人税を少しでも知っていれば、会社の仕事やニュースの理解に役立ちます。企業人として一皮むけたい人のための講座です。	
講座概要	同じ取引を行っても企業会計と法人税は異なる捉え方をします。法人税が企業会計とどのように異なるのかを理解し、その計算方法について学ぶのが法人税の勉強です。しかし、企業会計の知識は必要ありません。会計の知識も税法の知識もまったくない人に、法人税を楽しく学んでもらう講座です。	
到達目標	目標は3つです。まず、簡単な会社の法人税の申告書が理解できるようになること、さらに、簡単な節税方法がわかるようになること。そして、会社の決算書を法人税から見るようになること。「そういうことだったのか」と感動するようなことをたくさん学びます。	
授業計画 および開講日	第1回 5/25(木)	(1) 法人税と決算書の関係を勉強します(決算調整・申告調整とは何か) (2) 益金を勉強します(営業収益、営業外収益、特別利益項目の税務)
	第2回 6/1(木)	(3) 損金を勉強します(営業費用、営業外費用、特別損失項目の税務)
	第3回 6/8(木)	(4) 資産の取扱いを勉強します (5) 圧縮記帳・各種引当金・準備金・欠損金とは何でしょう
	第4回 6/15(木)	(6) 法人税の申告書を書いてみましょう
	第5回 6/22(木)	(7) 法人税額の謎解きに挑戦しましょう(この2つの会社、同じ利益額なのに法人税がどうしてこんなに違うのでしょうか?)
	第6回 6/29(木)	(8) 法人税が出てくるいろいろなニュースやできごとを覗いてみましょう(国際税務やM&Aもできますよ)
授業の形式	座学	
授業の進め方	毎回オリジナルのレジュメ(講義資料)を配付します。講義は、パワーポイントとレジュメで行い、適宜計算演習をしながら理解を深めます。	
教材などの追加負担	教材費の負担はありません。 ただし、毎週電卓(8桁以上)を持参してください。	
受講者へのメッセージ	法人税は企業会計を前提としていますが、この講義ではそういう知識はまったく必要ありません。予備知識を前提としていませんので、法人税に興味があるという人に多く集まっていたら、楽しく勉強したいと思います。	
講師紹介	<p>一橋 信之(ひとつばし のぶゆき) 経済学部 経済学科 教授</p> <p>広島市出身。一橋大学経済学部卒業後、損害保険会社の財務部に勤務し、企業融資や資産運用業務を担当した後退職し、広島市で税理士事務所を設立。その後広島経済大学大学院経済学研究科博士課程を修了後、広島経済大学に勤務し(2013年より教授)、学部および大学院で財政学や税法を担当。</p>	